

第七十回帝國議會

小運送業法案外一件委員會議錄(速記)第四回

付託議案

小運送業法案(政府提出)

日本通運株式會社法案(政府提出)

會議

昭和十二年三月二十日(土曜日)午前十時五十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 岡田伊太郎君

理事平野 光雄君 理事中井川 浩君

理事星島 一郎君 理事紅露 昭君

清 寛君

柏木 清治君

鶴澤 宇八君

田中 好君

植村嘉三郎君

福田 耕君

南條 德男君

鈴木 文治君

出席國務大臣左ノ如シ

商工大臣兼 鐵道大臣

出席政府委員左ノ如シ

鐵道次官 喜安健次郎君

鐵道省運輸局長 新井 堯爾君

鐵道省經理局長 工藤 義男君

○岡田委員長

開會致シマス、平野君

○平野委員豫テ私ハ委員長ト御打合セヲシテ、此委員會ノ審議ヲ拂ラセル爲ニ、成ベク質問ノ重複セヌヤウニ、斯ウ云フ趣旨問ノ終ツタ後皆サンガ質シ残シタ所ヲ私共ノ立場カラ伺ヒタイ、斯ウ云フ積リデ豫テ委員長ニ御願シテ置キマシタガ、私ノ質サントスル中ノ一點ニ、マダ皆サンノ觸レテ居ラヌ點モアルシ、ソレニ昨日カラノ委員長ノ、成ベク端折ツテ進捗サセタイト云フ御希望モアリマスノデ、私ノ今申上ゲルコトガ後廻シニナツタ爲ニ、或ハ難題ヲ吹掛ケテ此審議ヲ延バスト云フヤウナ誤解ヲ招クコトモ、不本意ナコトデアリマスカラ、茲デ一應政府ニ御所見ヲ伺ヅテ置キマシテ、尙ホ皆サンノ質問ヲ伺ツテ、皆サンノ質問ニ漏レガアレバ、私後カラ又質問ヲ致シタイ、豫メ御諒承願ヒマス、私ノ伺ヒタイ點ハ、兩法案ノ重點トスル所ハ免許制、言ヒ換ヘレバ營業ノ自由ヲ束縛シ、制限シ、以テ小運送業界ノ統制改善及強化ヲ圖ラウト云フノデアル、營業ノ自由ト云フ點ニ於テ、少クトモ憲法ノ精神ニ悖ル惡法ト言ヘバ、少シ

語弊ガアルカモ知レマセヌガ、少クトモ吾吾憲法ニ忠ナラントスル者ノ好マザル法律デアル、善カラザル法案デアルト云フ意味ニ於テ、不善法ト申シマセウカ、不良法ト申シマセウカ、是ダケハ確カダラウト思フ、先達テ紅露君ヨリ特ニ小運送業法案ノ中ノ各條ニ互ツテ、取締竝ニ罰則ノ點ニ付テ指摘サレテ居リマス、紅露君ノ用語ハ隨分過激ニ過ギテ居ツタヤウデアリマスガ、其指摘ラレル所ハ肯綮ニ中ツテ居ツタモノト信ジマス、私ハ後刻申上ゲル趣旨ニ於テ、紅露君ト同様ニ此法案ニ織込マレタ精神、其方針ハ相當考慮ヲ要スルノデハナイカ、紅露君ノ質問ニ對シテ、大臣ハソレハ相當「ブレトキ」ヲ掛ケル、制動機ヲ用ヒル、ソレニハ施行細則デ十分注意ヲスルト、斯ウ云フ御答辯デアリマス、左様デアリマセウ、ケレドモ紅露君ガ言ハレタ通り、施行細則ト云フモノハ後カラ當局ノ方ガ御自由ニ御作リニナルモノデアッテ、隨テ議會ノ辯明ト施行細則ノ實際トガ相違シタト云フコトハ、今日マデ類例ガ少クナイノデアリマス、私シタ、其通リデアリマス、併ナガラ此案ノ由ツテ來タル所ニ付テハ、大臣モ昨今鐵道大臣トシテ御就任デアリマスカラ

……吾々モ生兵法デアリマスガ、其點ヲ明ニシテ、マダ本當ニ私ハ御分リニナツテ居ナイテ、鐵道當局ガ御考ヘニナツテ居ルコトハ、ノ知ル範圍ニ於テ二十年來此小運送ニ付テ、鐵道當局ガ御考ヘニナツテ居ルコトハ、要スルニ業界ヲ統制シテ出來ルダケ單純化シヨウ、是ハ蓋シ年來ノ事務當局ノ御方針デアリ、精神デアル、勿論國有鐵道ノ本來ノ使命カラ致シマシテモ、附帶事業トシテノ一貫作業ト云フコトハ、是ハ事務當局トシテ御考ヘナルコトハ當然デアリマセウ、其現レガ或ハ省營「バス」トナツテ現レテ參ツテ居ルシ、又此小運送ニ付テモ出來得ルナラバ單純化シ、統制化シテ、サウシテ鐵道ノ御手デヤリタ、サウ云フ事務上ノ煩ヒガナケレバ、サウシテ事情ガ許スナラバ、鐵道デ以テ、即チ國營デオヤリニナリタイ位ノ統制ノ御考ヲ持ツテ居ルノデヤナ儀ニハ公認制ヲ布キ、又仙石鐵道大臣ノ蓋シ中ラズト雖モ遠カラズト思フ、既ニ下ニ於テハ、一驛一店制ヲ以テ臨マントシテ、勿論一驛一店制ノ時弊自ラ相伴ヒ、弊害ノ由ツテ來ル所、今日ノヤウナ指定ノモノモ現レテ來テ、詰リ荷主大衆ニ及ボス弊害

ト云フモノハ、偶ニ斯ウ云フ混亂状態ヲ導キ、承ッタト思ッテ居リマスガ、アノ一驛一店主義ヲ以テ臨マントシタ時ニ、事務當局ノ起案サレタモノハ、ヤハリ今日ノ免許制度デアツタ、流石ニ今日ノ大臣ト同様ニ技術者カラ出ラレタ仙石サン、鐵道ハ營業ナリト言ッテ、今マデニナイ看板ヲ掲ゲタ程ノ變リ者デアツテ、政治ト云フモノニハドチラカト云フト無頓著ナ人デアル、此無頓著ナ方モ尙ホ憲法ニ立脚シテ、營業制ト云フ免許制ヲ奪フト云フコトハ宜シクナイト云フ大臣ノ見解カラ、事務當局ノ起案サレタモノヲ削ッタ、事務當局カラ言ハスレバ、佛作ッテ魂ヲ入レナイ、果シテ一驛一店ダケノ行政手段デ行カウト思ッタノガ、後カラシテ今日ノヤウナ問題ヲ起シタ、ダカラ事務當局ノ御考ニナルノハ先程申シタ通り、此附帶事業ヲ通ジテノ一貫作業ヲシタイト云フ熱意ト、其希望ヲ有セラレテ居ルコトハ、是ハ疑ヒナイ所デアル、是モ一面ニ於テ結構化シテ行キタイト云フコトガ、鐵道當局ノ出來ルダケ纏リノ宜イモノニシタイ、單純從來ノ方針デアルナラバ、其裏カラ見ル時

ニ瓦ツテノ取締罰則ト云フモノヲ吾々ガ見
タ時ニ、何トナク疑心暗鬼ヲ生ズルト考ヘ
ラレルコトハ、今ノ鐵道當局ノ御方針ニ依
ル單純化、出來ルナラバ一驛ニ店主義ニ迄
持ツテ行キタイト云フ、其處ニ吾々ノ神經ニ
觸レルモノガ、此案ノ中ニ織込マレテ居ル
ノデヤナイカ、斯ウ考ヘマスト、各條ニ瓦ツ
テノ取締ト云フモノハ、餘程此法案トシテ
ハ少シ行過ギタモノデヤナイカ、念ガ入ツタ
モノデヤナイカ、現ニ此十六條ノ如キ「小
運送業者ハ其ノ代理人、戸主、家族、雇人
其ノ他ノ從業者ガ其ノ業務ニ關シ本法ニ違
反シタルトキハ自己ノ指揮ニ出デザルノ
故ヲ以テ其ノ處罰ヲ免ルルコトヲ得ズ」
トアリマス、勿論是ハ吾々ノ選舉法ノ方
デ言ヘバ連坐規定ノヤウナモノデ、酒造稅
法其他ニモ斯様ナ法文ニ罰則ノ織込マレテ
居ルコトハ私ハ知ツテ居リマス、併シ凡ソ此
無智デ法律ヲ知ラザル者デアル、斯様ナ人
ガ違反シタ場合ニ於テ、其業主ガ責任ヲ負シ
テ行クト云フコトヲ考ヘマスト、餘程是ハ
日ノ指定非指定ヲ通ジテ七千近クモオアリ
ダト云フケレドモ、此中ノ大半ハ此法律ニ

此委員會ニ於ケル御辯明モアリマスルカラシテ、當局トシテ左様ナ厄介ナコトハ致シドモ、日ヲ經ルニ從ツテ大手搦手カラ段々淘汰サレテ行ク、此立前カラ行クト、今一ツハ蓋シ今度ハ業者自ラモ共存共榮、自衛ノ立場、自發的ノ立場ト云フ點カラ、巧妙ニ彼等ヲ一元化シテ、茲ニ又一驛一店主義ト云フモノガ實現スルノデハアルマイカ、是ハ或ハ杞憂カモ知レナイ、此間紅露君ハ氣狂ヒニ刃物ト云フ不穏ノ言辭ヲ用ヒラレマシタ、私ハ鐵道大臣ヲ氣狂ヒ扱ニスル氣持ハアリマセヌガ、世ノ中ニハ正氣ノ氣狂ヒガアル、現ニ刃物ヲ持ッテ居ル氣狂ヒガアル、之ニ類シタコトニ依ツテ宸襟ヲ惱シ奉リ、前議會畏クモ類例ノナイ御詔勅ヲ賜ツタ、其結果ガ及ボシテ斯様ナ逆轉、後退超然内閣ガ出來テ、アナタ自ラガ兩大臣ヲ兼ネラレテ、マルデ定九郎ト與市兵衛ノ一人二役デ、アツチヘ廻リ、コツチヘ廻リ、キリ／＼舞ヒヲシテ居ル、吾々ハ此法案ヲ審議スル時ニ、營業ノ自由ト云フ容易ナラザル立前ニ於テ編出サレタ此法案ニ對シテモ、吾々ハ能ク考ヘナケレバナラヌ、鐵道省ハドウ云フ考ヲ持テ居ラレルカ、今又世ノ中ハ隨分變ツテ來テ

居リマス、仙石サンノ時代ナラ、事務當局ガ斯ウ云フモノヲ御出シニナツテモ、仙石サンノ建前カラ斯ウ云フモノハイカント言ハラ駒ガ出ルト云フコトガアルガ、今ハ機關法ニ觸レル所ノ法案ヲ出シテ、是ガ時代ノ流レラ成シテ居ル、此法案ト今マデ事務當局ノ御執リニナツタ御方針トヲ裏打ヲシテ透シテ見タ時ニ、ソコニ「ナチス」模様ガ出来、「ファッショ」模様ガ出来、新官僚色ガ出来テ居ルト見ナケレバナラヌ、是ハ嘘カ本當カ知リマセヌガ、政友會ノ方々カラ漏レテ來ル聲デアリマス、前田サンガ之ヲ御作リニナツタ時ニハ、更ニ此上ニ七八條ガ加ッテ二十六條カ五條ニナツテ、更ニ是ヨリモ制裁ノ極端ナモノガ入ッテ居タ、前田サンガ是デハドウモ衆議院ハ如何ニ何デモ通ルマイカラト言ツテ、ソレ等ヲ削リ、立法的技術ニ依ツテ整理サレタモノガ是ダト承ツテ居リマス、私ハソレヲ別ニドウ斯ウ言フノデハアリマセヌケレドモ、時代ノ流レ、時代ノ產物ト云フモノガ茲ニ手傳ツテ、吾々ニ斯ウ云フ法案ヲ強ユルト云フコトハ、私ハ茲デ大ニ考慮ヲ要スルモノデハナイカト思フ、勿論先程申ス通り、業界ノ混亂其他ノ事情

モアリマシテ、此改善ヲ要スルト云フコト
ハ、モウ是ハ諒トシナケレバナリマセヌ、
併シ案其モノトシテ見ル時ニ、吾々ハ非
常ニ危険ヲ感ズル、然ルニ大臣ハ左様ナコ
トハナイ、必ズ「ブレーキ」ヲ掛ケル、制
動機ヲ掛ケル、ソレハ施行細則ニ依ルカラ
安心シテ吳レロト云フノデスクレドモ、今
日マデノ當局者ガ委員會ニ於ケル——議會
ニ於ケル辯明ト、其生レ出テ來ル施行細則
ト云フモノハ、決シテ一致シテ居リマセヌ、
何時モ喰違ヒガアリマス、デスカラ私ハ此
意味ニ於テ大臣ハ虛心坦懐ニ其案ヲ全部御
示シニナツテ、吾々ガソレデ安心ガ行クト云
フナラバ、吾々ノ間ノ議ヲ纏メテ、之ヲ通
過セシムルコトニハ大イニ努力致シマセ
ウ、此際又委員長ニモ一ツ御考ヲ願ヒタク、
勿論會期ガ迫テ來テ居ルカラ、出來ルコト
ナラバ吾々ノ當然ノ職責カラシテ、審議ヲ
急ギタイ、御覽ノ通リ吾々民政黨ノ委員ハ、
私ヲ初メ此席モ外サズ、他ノ委員ノ方モ決
シテ審議ヲ妨害ヲスルト云フ、少クトモ疑
ノアルヤウナ質問ハ致シテ居リマセヌ、出
來ルコトナラバ吾々ハ十分職責ヲ盡スト云
フ考デヤツテ居ルノデアリマス、一寸見ルト
云フト、ナニ是ハ僅ニ三千五百万圓ノ會社
ガ出來ルダケダト、御考ヘニナルカモ知レ

ナイガ、少クトモ此法案其モノガ由ツテ來ル時代ノ精神ト云フモノハ、餘程考ヘナケレバナラヌ、私ハ樞密院ノ老人ノヤウニ憲法ノ番人ノヤウナコトハ申シマセヌ、少クトモ吾々ハ國民ノ代表者トシテ、職責上憲法ノ忠僕デナケレバナラヌ、苟モ國民ノ自由權利ト云フモノニ、幾分ノ異變ヲ感ゼラレルモノニ對シテハ、吾々ハ餘程慎重ニシナケレバナラヌ、一波ガ萬波デス、斯ウ云フ法案ヲ小サイモノダカラ宜イト言ツテ、吾吾ガ之ヲ輕々ニ扱ヒ、容易スク通セバ、次ニ來ルモノハ何デアリマセウカ、電力國家管理案ト云フモノモ出マセウ、經濟機構ノ改革ト云フモノモ出マセウ、餘程此點ニ於テハ委員長ヲ初メ、吾々議員ノ職責ニ於テ、輕ク扱フコトハ出來ナイ、法其モノハ大シタコトハナイケレドモ、之ニ依テ生レル時代ノ精神ト云フモノニ對シテハ、吾々ハ將來ノ責任ヲ持タナケレバナラヌ、是ハ委員長モ持タナケレバナラヌ、決シテ委員會ヲ早ク終フバカリガ能デハナイ、若シ後日ニガアリ、何カ將來ニ過チガアレバ、其責任ヲ負フ者ハ委員長デアリ、吾々モ亦其一部ノ責任ヲ負ハナケレバナラヌ、特ニ委員會デ審議シタ吾々ニ、其重責ト云フモノハ、

ヤハリ歸セラレナケレバナラヌ、此點ニ於テハ政府モサウデス、此委員會ニ徵シテモ、大臣ガ定九郎ト與市兵衛トノ二役ヲヤッテ居ツテハ、審議ハ盡セルモノデハアリマセヌ、若シ會期モ延サズ此儘デ行ツテ、此法案ノ審議ガ盡セヌ場合ガアレバ、ソレハ私共ノ責任デハナイ、政府ノ責任デアル、併シ少クトモ會期ハ三日ヤ四日ハ延ビル、寧ロ五日位ハ延ビルベキ當然ノ運命ニアルト思フ、ソコデ吾々トシテハ斯ノ如キ法案ハ、決シテ輕視スベキモノニ非ズ、餘程慎重ニ考ヘナケレバナラヌト思ツテ居ルガ、此意味ヲ大臣モ能ク御聽取ヲ願ヒ、委員長モ御考願ヒタイ、私ハ決シテ議事ヲ妨害スルモノデハナイ、出來ルナラバ滑カニ進捲サシタイノデアリマスガ、唯餘リニ急ギ過ギテモ好結果ハ得ラレマセヌ、此法案ハ時代ノ流れカラ考ヘテモ、御同様ノ職責上十分ニ慎重審議ヲ盡スベキモノデアツテ、徒ニ長々シイ質問ヲシテ審議ノ妨害ニナルヤウナコトハイケマセヌガ、十分ニ理ノアル所ハ——昨日永山君ノ御質問ノ時ニ、吾々ハ大イニ領聽ニ值スルト思ヒマシタ、サウ云フ有益ナ質問デアルナラバ、今少シク政府モ委員十分ニ議ヲ纏メテ案ヲ通シタイト思ヒマス

ガ、今私ガ申上ゲタ施行細則ニ付テ、政府ノ御考ヲ一應承ツテ置キタイト思ヒマス

○伍堂國務大臣

平野君ノ詳細ナ御質問、

御意見ニ對シマシテハ、敬意ヲ表シマス、ナゼ免許制度ヲ布カナケレバナラナイカト

云フ理由ニ付キマシテハ、政府ノ意見ハ度

度申上ゲマシタカラ、其點ハ省略致シマス

ガ、施行細則ニ付キマシテハ、マダ出來テ居リマセヌ、ト云フノハ是ハ昨日モ言明致シマシタヤウニ、此法ノ適用ヲ誤リマスト、

公衆ノ利益ノ爲ニ設ケマシタ法律ガ却テ悪用サレル虞ガアリマスノデ、ソレデ是ハ鐵道省限リデナシニ、業界ノ意見ヲ能ク聽キ

又勿論議會ニ於ケル委員ノ方々ノ御意見等モ能ク頭ニ入レマシテ、拵ヘタイト考ヘテ居リマス、拵ヘテシマヒマスト中々改メルコトガ實ハムヅカシイノデアリマスカラ、能ク御意見ヲ尊重シ、殊ニ業界自身ノ意見ヲ徵シマシテ、慎重ニ取扱ヒタイト思フノデアリマス

○平野委員 今ノ大臣ノ御答辯デ、施行細則ハマダ出來テ居ラス、是カラ諸方面ノ意見ニ徵シテ立案スルノダグト云フ御言明デアリマス、併シ吾々ノ先程申ス通り、危虞ノ念ヲ懷クコトハ、鐵道當局ノ傳統ノ小運送

業ニ對スル御方針ト相俟ツテ、法案ノ全文ニ

互ツテ頗ル危虞ノ念ヲ懷クノデアリマス、此

審議中ニ施行細則ノ全文若クハ概要ヲ、御示シニナラレナイトアレバ、吾々ハ又別ノ

方法ニ於テ政府ト御相談ヲスル機會ガアルト思ヒマス、私ハ是ニ於テ其點ヲ保留致シ

マス、若シ又先程申シタ通り、皆様方ノ順次ノ御質問ニ依ツテ、私ガ質サントスル所ガ皆様ノ質問ノ中ニ漏レテ居ツタナラバ、私ハ我黨ノ立場トシテ、政府ノ御所見ヲ伺ヒタ

イト思ヒマス、其點今一度念ヲ押シテ置キマス

○岡田委員長 宜シウゴザイマス——中川重春君

○中川委員 私ハ二十年來直接運送業者トシテ、立ツテ參リマシタ者デアリマシテ、隨テ御尋致シタイコトモ數々アルノデゴザイ

マス、併シ大體本會議並ニ委員會ニ於テ、

斯ウ云フ御答辯ヲ爲サツテ居ルノデアリマス、併シ二二ノ點ダケ御伺ヲ致シマス、大臣ノオ

居デニナル中ニ、業者ガ最モ不安ヲ感ジテ

居リマスル一二ノ點ダケ御伺ヲ致シマス、

其他ハ大臣ノ時間ノ御都合ガオアリニナリ

マスレバ、政府委員ノ方カラ大臣ヲ代理シ

テ、大臣ノ責任ニ於テ御答辯ヲ願ヒタイト思

フノデアリマス、先ツ御尋致シタイコトハ、

ルト云フ風ニ、御答辯ニナツテ居ルヤウニ聞カレマスルシ、ソレハドチラガ眞實デアリマセウカ、之ヲ御尋致シマス、或數ト云フリマス、本會議ニ於ケル三好君ノ質問ニ對シマシテ、大臣ハ斯ウ云フ御答辯ヲ爲サツテ居ルノデアリマス「指定竝ニ非指定兩者ヲ共ニ

他ノ委員ノ方カラモ、ソレニ類似シタ御尋

ガアツタノデアリマスルケレドモ、私ハ運送ニ依リマスルト、從來ノ指定店ダケヲ認メ

ルト云フ風ニ、御答辯ニナツテ居ルヤウニ聞カレマスルシ、ソレハドチラガ眞實デアリマセウカ、之ヲ御尋致シマス、或數ト云フ

リマス、本會議ニ於ケル三好君ノ質問ニ對シマシテ、大臣ハ斯ウ云フ御答辯ヲ爲サツテ居

ルノデアリマス」指定竝ニ非指定兩者ヲ共ニ

免許致シマス結果、從來指定運送業者ニノミ鐵道省ガ行ツテ居リマシタ請負制度ヲ、更ニ非指定運送業者ニモ均霑サセル考ガアル

カドウカト云フコトデアリマスガ、此鐵道省ノ請負ト云フモノハ、要スルニ宅扱ノ運

送ニ對スル請負デアリマシテ、之ヲ非常ニ

多數ノ運送業者ニ分割スルコトハ、業務ノ性質上出來難イノデアリマスルカラ、ヤハリ

免許致シマシタ總テノ運送業者ノ中ノ或數ダケヲ指定スルコトニナルノデアリマス」

スルガ、先般來他ノ委員ノ方カラ御尋ニナツ

テ、ソレニ對ス次官ノ御答辯ハ、從來ノ指

定運送店ハ、其儘認メルト云フ風ニ御答辯

ニナツテ居リマスルシ、ソレカラ大臣ノ御答

辯ハ、或數ダケ之ヲ認メル、例ヘバ公認非

公認トシテ居ツタ全體ノ運送店ヲ一旦認メ

テ、其中カラ或數ヲ限ツテ鐵道ノ宅扱、其他

何等力其會社ガ解散スル、又ハ仕事ヲ止メ

ルト云フ風ナ場合ニ於テ補闕ヲスルト、斯

或數ヲ限ツテ認メル、ソレカラ次官ノ御答辯

ニ依リマスルト、從來ノ指定店ダケヲ認メ

ルト云フ風ニ、御答辯ニナツテ居ルヤウニ聞カレマスルシ、ソレハドチラガ眞實デアリマセウカ、之ヲ御尋致シマス、或數ト云フ

リマス、本會議ニ於ケル三好君ノ質問ニ對シマシテ、大臣ハ斯ウ云フ御答辯ヲ爲サツテ居

ルノデアリマス」指定竝ニ非指定兩者ヲ共ニ

免許致シマス結果、從來指定運送業者ニノミ鐵道省ガ行ツテ居リマシタ請負制度ヲ、更ニ非指定運送業者ニモ均霑サセル考ガアル

カドウカト云フコトデアリマスガ、此鐵道省ノ請負ト云フモノハ、要スルニ宅扱ノ運

送ニ對スル請負デアリマシテ、之ヲ非常ニ

多數ノ運送業者ニ分割スルコトハ、業務ノ性質上出來難イノデアリマスルカラ、ヤハリ

免許致シマシタ總テノ運送業者ノ中ノ或數ダケヲ指定スルコトニナルノデアリマス」

スルガ、先般來他ノ委員ノ方カラ御尋ニナツ

テ、ソレニ對ス次官ノ御答辯ハ、從來ノ指

定運送店ハ、其儘認メルト云フ風ニ御答辯

ニナツテ居リマスルシ、ソレカラ大臣ノ御答

辯ハ、或數ダケ之ヲ認メル、例ヘバ公認非

公認トシテ居ツタ全體ノ運送店ヲ一旦認メ

テ、其中カラ或數ヲ限ツテ鐵道ノ宅扱、其他

何等力其會社ガ解散スル、又ハ仕事ヲ止メ

ルト云フ風ナ場合ニ於テ補闕ヲスルト、斯

ガアツタノデアリマス

然ツバ次官ノ御話ニナリマシ

タ通り、從來ノ指定運送店ダケヲ認メテ、

スルト云フ風ナ場合ニ於テ補闕ヲスルト、斯

ウ云フ一點ニ限ラレタト云フ意味ニ解釋シテ差支ゴザイマセヌカ

テ差支ゴザイマセヌカ

○伍堂國務大臣 従來ノ指定請負人ダケヲ
認メル、此「ダケ」ヲ御取り下サレバソレデ

指定ハ其儘認メマスガ、作業ノ性質上將來
其數ヲ増サナケレバナラニコトモ起ルデアリ
リマセウシ、又從來ノ指定ノ中デ缺ケルモ
ノモ起ツテ來ルデアリマセウ、サウ云フ場合
ニハ補闕ノモノモ、ソコヘ加ヘル譯デアリ

マス、斯様ニ御解釋ヲ願ヒマス

○中川委員 サウスルト指定ノ問題ハ、一
店ニ限ラレテ居ラヌト云フヤウニ解釋シテ
差支アリマセヌカ、例ヘバ從來ノ指定運送
店ト云フモノガアルノデゴザイマスルガ、
其外ニ非公認ノモノハ全部免許制度デアリ
マシテ、非公認全體ヲ認メル、併シアナタ
ノ御管轄ニ依リマスト、或數ダケ之ヲ認メ
ルト云フ風ナコトニ御話ガアルヤウデアリ
マスガ、或數ト云フノハ、即チ從來ノ指定
運送店ノ外ニ、何等カ作業上ノ關係其他ノ
必要ガアレバ、他ニモ亦認メテヤル、斯ウ
云フ意味ニ解釋シテ差支ゴザイマセヌカ
必要ガアレバ、他ニモ亦認メテヤル、斯ウ
意味ナノデアリマス、詰リ指定運送業者ノ

ミデヤツテ行クヤウニ限ルノデナシニ、作業ノ消長ニ依リマシテ、無論増シテ行ク方バカリデアリマスルガ、其量ガ増シテ行ケバ仕事ノ方モ多クナツテ參リマスルカラ、ソコデ今ノ指定運送業者ダケデハ足リナイ場合ガ、想定サレル譯ナノデアリマス、ソレカラ又補闕ト云フ場合ヲ考ヘマシテ、要スルニ宅扱ノ作業ノ量ニ依ッテ、將來漸次増ストガアル、ソレニ對シテ必要ト認メル或ル數ガナケレバナラヌ譯デアリマスルカラ、ソレヲ標準ト致シマシテ必要ニ應ジテ補充シテ行キタイ、斯様ニ考ヘテ居リマスルト、從來ノ指定運送店以外ニ、必要ニ應ジテハ、或數ダケ増スカモ知レヌト云フ風ナ、御言葉ノヤウニ拜聽致シマシタガ、次官モ同ジ御考デゴザイマセウカ、ソレハ重要ナ問題デアリマスルカラ……：

ノ事業ヲ承繼スル、事業ヲ承繼スルト云フ
コトハ取モ直サズ今ノ指定店ト國際通運ト
ノ間ニ、下請契約ヲシテ居リマス其契約モ、
承繼スルコトニナルダラウ、是ハ私ガ申上
ゲルノデアリマスルガ、サウ云フ意味合ニ
キマシテハ、下請ヲシマスルノハ現在ノ指
定店ガヤル、併ナガラ將來ニ於キマシテ其
下請ヲサシテ居ル者ニ非常ナ不都合ナ所爲
ガアツテ、ヤラセテ置ク譯ニ行カナイト云フ
ヤウナ場合ニハ取替ヘル、取替ヘル時ニハ
新シイ者ガ入ッテ行ク、或ハ又何カノ都合デ
廢業シタイト云フヤウナ場合ニ、新シイ者
ヲ以テ補充シナケレバナラヌ、斯ウ云フ事
情ガアル、ソレカラ只今一寸大臣ノ仰シヤッ
タノハ、多分從來一驛ニ於キマシテ大體一
店、澤山ノ者ニ下請ヲサスト云フコトハ却
テ面白クナイ、斯ウ云フ意味カラ一店デヤッ
テ居ツタガ、非常ニ特殊ナ事情ガ生ジテ、一
店デハ困ルト云フヤウナ事情デモアル場合
ニハ、又殖エルコトガアルカモ知レヌト云
フヤウナ意味合ノ御心持テ、申上ゲタノデ
タノデスガ、併シ實際上ノ問題ト致シマシ
ノデスケレドモ、サウ云フ風ニモ私取レマシ
テハ、下請ヲ致シマスルノニ一店デハ實際

ニ困ルト云フヤウナ事情ハ、中々近キ將來ニ於テ來ルデアラウト云フ風ニハ、一寸私共實際上ノ問題トシテサウ云フヤウナ場合ハ、殆ド稀有ト言ウテモ宜イノヂヤナイカト云ガ、實際問題トシテサウ云フヤウナ場合ハ、フヤウナ感ジガ致シマスルガ、是ハ私ノサウ云フ心持ヲ申上ゲル程度デゴザイマスカラ……

○中川委員 大臣ノ御答辯ハ私ハ間違ッテ居ルト思ヒマス、只今ノ次官ノ御話ニナッテ居ルノガ、本當ノコトデアラウト思フノデアリマス、即チ從來ノ國際通運會社ガ指定シテ居ル公認運送店ダケニ取扱ハセルト云フコトガ、ハッキリシテ居ルヤウデアリマスガ、サウ云フ風ニ解釋シテ差支ナイデアリマセウカ

○伍堂國務大臣 私ノ申シマシタコトハ、將來數ヲ増サナケレバナラナイ事情ガ、起ラヌトハ言ヘナイノデゴザイマス、サウ云フ場合ニハ當然増サナケレバナラヌ、ソレヲ豫メドウ云フ場合ト云フコトヲ豫想スルコトハ出來マセヌ、今次官ノ申シタノモ一ツノ原因ダト思ヒマス、大體ニ於キマシテ現實ノ問題トシマシテ、ハッキリシテ居リマスノハ、現狀ヲ其儘認メル、サウシテソコ

ニ補闕ガ起ツタ場合ニ非指定者カラモ採ル、
併シ他日作業ノ性質上増サナケレバナラヌ
コトガアルト云フコトモ考ヘテ宜カラウ、
斯様ニ申シタノデアリマス

○中川委員 ソレカラ石坂君ノ質問ニ對シテ、現在ノ運送業者ヲ免許シタモノトシテ置イテ、サウシテ將來其免許ヲ取消スヤウナコトヲスルノデハナイカ、左様ナ御質問デアリマシタガ、ソレハ將來非常ナ不正行爲等ヲ行ハヌ限りハ、左様ナ考ハ毛頭持チ得ナイノデアリマス、斯ウ御答辯ニナッテ居ルノデアリマスガ、其非常ナ不正行爲ト云フノハ、如何ナル意味ヲ指サレタノデアリマスカ、餘リ詳シイ御説明ヲ承ルト云フ意味デアリマセヌガ、大體ニ於テ……

聞エマスガ、要スルニ過失等ニ因ツチ間違タコトガ往々起サレルノデアリマスガ、故ニ規約ヲ破ルトカ、或ハ荷主ニ迷惑ヲ掛ケル、斯様ナ場合ヲ大體ニ於テ指スノデアリマシテ、過失ニ因ツテ、戒飭等ヲシテ將來ヲ戒メレバ宜イヤウナコトヲ、考ヘナイ意味ダツタノデアリマス

テ任命ヲナサルノデアリマスルガ、此國微
通運會社ガ從來自己ノ代理店ナルモノヲ強
化スル爲ニ、如何ニ亂暴ナ非常識ナコトヲ
ヤリ來ツタカト云フコトニ付テハ、是ハ私幾
多ノ材料ヲ持ツテ居ルノデアリマス、之ヲ此
席デ一々申上ゲマシタナラバ、恐ラク一日
ヤ二日ハ私ノ爲ニノミ時間ヲ頂戴シナケレ
バナルマイト思フノデス、元來私ハ伍堂サ
ンニ對シテハ非常ナ敬意ヲ拂ツテ居ル一人
デアリマシテ、自分ガ二十年來ノ運送業者

風ニナツテ居ルカト云フコトヲ知ラヌデ、非公認ノ連中ノ如キハ、ヤハリ一視同仁ノ待遇ヲ受ケテ居ルモノデアルト云フ考カラ、是ハ出發シテ此法案ノ通過ヲ望ンデ來テ居ルヤウニ見受ケルノデアリマス、只今ノ御答辯ニ依リマスレバ、純然タル一つノ差別待遇デアリマシテ、即チ今直チニ整理ヲスルト云フコトニナリマスト、騒ギガ大キクナツテ來ルト云フ意味カラ、先ヅ全般ニ認可ヲ與ヘテ、漸次是ハ整理統制ヲスルト云フ御考デナイノデアラウカト云フ風ニ考ヘラレテ、是デハ全國ノ業者ガ非常ナ不安ヲ感じテ來ルノデアリマス、ナゼナレバ只今此法案ガ通過致シマスルト、結局ニ於テ國際通運會社ガ主體トナツテ、半官半民ノ會社ガ創立サレル、政府ハ社長、副社長等ニ對シ

ヲ前提トシテ申上ゲタ、又私ハ一番最初ニ
本會ニモ質問ノ通告ヲ爲シテ置キナガラ、
本會デ質問モセズ、又此委員會モ峙ヲ越シ
テ、今日ニ至ルマデ、皆サンノ話ヲ極メテ
熱心ニ私ハ傾聽致シテ居ツタ、ソレモ私ハド
ウカ完全無缺ノモノニシテ、出來ルダケ總
ニ於テハ鐵ノ問題、燃料ノ問題、鐵道ニ於
テノ人々ノ満足ヲ得ルヤウナ法案ニシテ、
通過セシメテ行キタイ、伍堂大臣ハ商工省
テハ此小運送業法案ノ問題、恐ラク此内閣

ト云フ經驗ヲ以テ、素人デアル此大臣ニ對シテ、一々過去ノコトハ斯ウデアッタ、是レトヲ竝ベ立テテ、サウシテ因ラセヨウナント云フ考ハーツモ持ツテ居リマセヌ、大體昨日色々ナ會議ガ済ンデカラ、御相談モアッタノデアリマシテ、成ベクハ此法案ノ無事ニ通過シテ、過去二十年來當業者ガ惱ミ抜イテ居ツタ此問題ヲ片付ケテ、國民ノ大衆カラ感謝セラルルヤウナ法案トシテ兩院ヲ通過セシメタイト云フ、私ハ熱意ヲ持ツテ居リマスノデ、サウ云フ過去ノ過ギ去ツ事柄ヲ茲ベ立テ、一々御尋シヨウナドト云フ考ハベ立テ、政府委員ノ方デモ宜シノデスカラシテ、アトデ悠クリ伺ハウ、斯ウ云フコト

於ケル色々ナ公認運送店、其他ニ於テ無理ヲシテ來タト云フ例ハ、澤山ゴザイマシテ、之ヲ述べテ居リマスナラバ、殆ド時間ニ限リガアリマセヌ、私ハ只今申上ゲマシタ意味ニ於テ、斯様ナコトハ一切抜キニ致シマシテ、自分ノ直接運送業者トシテ關聯致シマシタ一二ノコトヲ申上ゲマシテ、此案ヲ審議スル上ニ於テノ参考ニ供シ、又鐵道當局ノ將來ノ御方針ニ付テ、承リタイト思フノデアリマス、ソレハ私ノ

ニ於テ、是レ位重要ナ法案ヲ持ツテ背負ッテ居ラレル方ハ伍堂サン以外ニナイ、是非トモ私ハ此問題ヲ片付ケテ、伍堂大臣ノ手柄ニシタイ、斯ウ云フ熱意ヲ持ッテ居ルノデアリマスルガ、併シ是非共聽イテ戴カナケレバナラナイ一二ノ事柄ガアルノデ、僅二十五分カ二十五分ナリノ時間ヲ拜借シテ、私ガ直接今日マデ觸レテ來タ、所謂國際通運ナルモノニ鐵道ナルモノガ、如何ニ亂暴ナコトヲヤツテ來タカ、此事實ダケハドウシテモ大臣ニ直接聽イテ戴イテ、萬一此法案ガ通過セラル、場合ニ於テハ、斯様ナ問題ヲ再び繰返サヌヤウニ、是非トモ御願シタイト云フ考カラ、僅カノ時間ヲ拜借シテ、質問ヲ繼續サシテ戴キタイト思フ、紅露サンカラモ色々御述ニナリマシタ、又全國各地ニ

郷里秋田縣船川町ニ起ツタ事柄デアリマス、關係致シテ居リマスル者ハ私デアリマス、公認運送店ノ制度ガ政府カラ發表ニナリマシテ、各地ノ運送店ノ合同ト云フモノガ行ハレタコトハ、御承知ノ通りデアリマス、然ルニ秋田縣ノ船川港ニ於テハ、所謂私ノ會社以外ニ五ツノ會社ガゴザイマシテ、之ヲ愈々合併スルト云フコトニナリマシタ所ガ、海陸連絡ノ關係其他ノ資本關係上、可ナリナ資金ヲ要スルト云フ風ナコトニナリマシテ、結局鐵道ハ中ニ入ッテ、先ヅ小口ノ運送ダケデモ合同シテハドウカ、大量貨物ナリナ資金ヲ要スルト云フ御勧メニ依リマシテ、小口ノ合同ダケヤッタノデアリマス、六ツノ會社ガ各百株ヅ持チマシテ、サウシテ小口運送店ノ合同ヲ始メタ、サウスルト其六ツノ會社ノ合同ニナリマスルヤ、其會社ガ各店ニ持ツテ居リマシタ大量貨物トノ間ニ契約ヲ取交シマシテ、即チ引換證ノ發行其他ノ事柄ハ、從來三菱ナリ、三井ナリ、或ハ日本石油ナリ、其他ノ貨物ニ對シテハ、從來ノ特權ヲ認メ引換證ヲ發行ラスル、斯ウ云フ契約書ヲ取交シタ、然ルニ公認運送店ト云フ看板ヲ取ツテ、其一ツノ會社ガ出来マスルト、其特權ヲ持ツテ銘々ノ持ツテ居

リマスル荷主ノ荷物ヲ剥奪スル爲ニ各方面ニ運動シタ、即チ甲ノ會社デハオ前ノ方デ荷物ヲ出シテモ引換證ヲ發行スルト云フ特權ガナイノダ、カルガ故ニ其荷物ヲコチラへ寄越セト云フ風ニシテ、荷主ヲ運動シテ歩キマシテ、サウ云フ風ナ形ニ於テ非公認ノ運送店ヲ壓迫シタ、幾度鐵道ノ方ヘ陳情ヲ致シマシテモ更ニ顧ミナイ、一旦公認シテシマフト十數年來今日ニ至ルマデ現狀ノ儘デアリマス、其間色々附帶シタ事柄ガ起リマシテ、問題ニ依リマシテハ大審院マデ訴訟ガ提起セラレタ、一方ノ商賣人ヲ壓迫スル爲メ、色々ナ形ニ於テ迫害ヲシテ來タ、今尙ホソレガ片付カズニ居ルノデアリマス、又最近釧路ニ於テ、釧路ニハ三井ガ背景ニナツテ居リマスル釧路臨港鐵道ト云フモノガゴザイマシテ、アノ釧路ノ川ノ岸ニ城山驛ト云フモノガ出來テ居ルノデアリマス、其當時城山驛ガ開通致シマスル前ニ於テ、國際通運ニ對シテ是等ノ輸送上ニ付テ、是レヽノ條件ヲ以テ此荷物ノ輸送ヲ扱ハセテ貰ヒタイ、即チ公認ヲ認メテ貰ヒタイト云フ要求ヲ致シマシタ所ガ、釧路臨港鐵道ガ公認スルナラバ、ソレヲ認メヨウ

ト云フコトニナリマシテ、釧路臨港鐵道ノ運送店ヲ認メルト云フコトニナルナラバ、コチラモ許可シテヤラウト言ッテ置キナガラ、今度ハ既設ノ運送店ニ影響ガ行ク、船ヲ以テ盛ニ荷物ヲ持ツテ行ツタ、其荷物ガ斯ウ云フコトニナツタ、土地ヲ得ル爲ニハ既ニ十數万圓ノ金ヲ投ジタ、鐵道ヲ建設スル爲ニハ三井トノ特殊ノ契約ヲシタ、而シテ昨年一月十八日、鐵道ガ開通スルト同時ニ、船ヲ以テ盛ニ荷物ヲ持ツテ行ツタ、其荷物ガ引換證問題ノ爲ニ殆ド輸送スルコトガ出來ナイ、今日マデ十數万ノ缺損ヲ續ケテ居ル、ノ方ト色々連絡ヲ取ツテ、或ル一定ノ形ノモノニ統制スルト云フ大方針ノ下ニ進ンデ來テ居ルノデナカラウカト云フ、疑ヲ持ツテ居ル者デアリマス、此點ニ對シテ當局ニ於テハ、此業者ノ不安ノナイヤウニ、色々施行細則ヲ捺ヘルトカ、色々言ハレルケレドモ、先程平野サンカラ御話ノアツタヤウナ條文ガ存置サレテ居ル以上ハ、何處デドウ云フ形デ吾々ノ權利ヲ剥奪サレナイトモ限ラヌノデアリマスカラ、此點ニ對シテ當局ノ御

タ、サウスルト、最初ハ一驛一店主義ト云フ風ナコトヲ掲ゲテオ前ノ方デ土地モチヤント準備セイ、運送店モ建テロ、鐵道モ引張レ、釧路臨港鐵道ノ契約ガ完全ニ出來タナラバ、之ヲ認メテヤラウト言ッテ置キナラバ、之ヲ認メテヤラウト言ッテ置キナラヌ所デアリマスケレドモ、斯様ナ現實ノ問題ガアル、私ハ之ヲ一々申上ガテ居タナラバ非常ナ時間ヲ要スルノデアリマス、斯ウ云フ形ニ於テ段々整理統制サレル、自分ノ方ノ方針ニ從ハナケレバ色々ナ手デイズメ付ケル、業者が今日非常ニ此法案ノ通過ヲ熱望シテ居ル反面ニ於テ、非常ナ不安ナ考ヲ持ツテ居リマスノモ、斯ウ云フ點デアル、是等ハ國際通運ガ中心ニナツテ、鐵道ノ方ト色々連絡ヲ取ツテ、或ル一定ノ形ノモノニ統制スルト云フ大方針ノ下ニ進ンデ來テ居ルノデナカラウカト云フ、疑ヲ持ツテ居ル者デアリマス、此點ニ對シテ當局ニ於テハ、此業者ノ不安ノナイヤウニ、色々施行細則ヲ捺ヘルトカ、色々言ハレルケレドモ、先程平野サンカラ御話ノアツタヤウナ條文ガ存置サレテ居ル以上ハ、何處デドウ云フ形デ吾々ノ權利ヲ剥奪サレナイトモ限ラヌノデアリマスカラ、此點ニ對シテ當局ノ御理店ナルモノハ、之ヲ合同スルダケノ實力ガアルカト云フト實力ガナイ、金モ出セナ

港、釧路港ニ於ケル具體的ノ例ニ付テ御
話ガゴザイマシタ、實ハ私共其實例ニ付テ
詳シク承知シテ居ナイノデゴザイマスガ、
イカト云フ風ニモ取レルノデゴザイマス
ガ、何レニ致シマシテモ、若シ今ノ實例ガ
鐵道省ニ關係シテ、鐵道省デ處理ノ出來ル
コトナラバ、サウ云フ場合ハ勿論ノコトデ
アリマスシ、又鐵道省ニ直接關係ガナクテ、
國際通運ガヤリマシタコトト致シマスレ
バ、將來此兩法案ガ成立致シマスレバ、鐵
道省ハ各驛ノ運送店竝ニ日本通運會社ニ對
シテ、監督權ヲ持チマスル關係上、一層只
今ノヤウナ不都合ナ事例ノナイヤウニ嚴重
ニ取締シテ、同時ニ運送業者ノ、聊カタリト
モ不安ノ念ヲ持ツヤウナ事ノナイヤウニシ
テ行キタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマ
ス

居ルノデアリマス、斯ウ云フ意味ニ於テ、本法案ノ通過スルカ、セナイカト云フコトハ、重大ナ問題ガアルト思フノデアリマス、故ニ私ハ私ノ質問ニ對シマシテハ、是非大臣ノ居ルコトヲ委員長ニ先以テ御願シテ置キマス、其理由ハ、本案ノ作成者ハドウシテモ自分ノ作ツタ案ダカラ、斯ウ云フ意味ニ於テ、之ニ因ハレ易イノデアリマス、又自分ノ作ツタ案ダカラ、何トシテモ通サナケレバナラヌト云フ責任感モ現ハレテ來ルノデアリマス、サウ云フ意味ニ於テ、重大ナル法案ニ對スル十分ナ討議ガ出來ナイコトニバカリデ、此法案ノ作成者デナイカラ、冷靜ニ私共ノ意見ヲ聞イテ戴クコトガ出來ルト思フ、斯ウ云フ意味ニ於テ、本案ハ最重大デアリマスルカラ、冷靜ナ立場ニ居ル大臣ノ耳ニ入レテ、判断ヲ受ケルコトガ非常ニ有效デアル、斯様ニ考ヘテ、是非大臣送業ト申シマスルト、隨分雑多ナ階級ガアリマス、一例ヲ申上ゲマスルト、指定トカ、非指定トカ、或ハ自動車デ運送業ヲヤッテ居ル者、馬車デ運送業ヲヤッテ居ル者、手車ヲ以テ運送業ヲヤッテ居ル者、ズット下リマス

ト飛脚屋ト申シマシテ、都市ト都市トノ連絡ヲ取ツテ、大キイ荷物ハ鐵道ニ托スル、小サイ物ハ自分が負ウテ運搬スル、斯ウ云フヤウナ風ニ、非常ニ難多ナ階級ニナツテ居ルノデアリマス、此階級ニ對シマシテ、此法案ニ付テハソレドモニ御相談爲スッタカドウカ、之ヲ先以テ政府當局ノ御方ニ承リタインオニアリマス

○新井政府委員 細カイコトデアリマスカラ、私カラ御答辯申上ゲマス、非指定、指定ノ兩者ノ方ニハ御相談致シマシタ、ソレカラ自動車ノ方ハ此法案ト關係ガアリマセヌカラシテ、御相談致シマセヌデシタ、ソレカラ荷馬車ヤ手車、或ハ飛脚屋ト云フヤウナモノハ、御承知ノ通り此法案ノ十八條ニ「運賃、料金其ノ他ノ取扱條件」ト云フ位デ命令デ取締ル、簡単ナ取締ヲシタイト云フ必要ガアレバ取締ルト云フコトデ、マダ命令ヲ出スコトニナツテ居リマセヌカラ、御相談致シマセヌデシタガ、要スルニ指定、非指定ノ主ナル方々ト御相談シテ、此法案ニ託スル、或ハ荷馬車ヲ以テ積ンデ鐵道ニ

連絡ヲ取ッテ託スル、斯ウ云フヤウナ運送業ノ中ニハ、小サイ階級ガ澤山アルト思フノデスガ、ヤハリ政府當局ハサウ云フモノハ全部引括メテ、非指定運送店ノ中ニ入ッテ居ル、斯ウ云フヤウナ意味合ニ於テ、只今ノ御答辯デアリマスカ

○新井政府委員 詰リ指定、非指定デ、自動車ヲ持ッテ居ル運送店ハ、運送店トシテハ關係ガアリマスガ、自動車デ、例ヘバ丁度大和運輸ト云フノガ東京ノ京橋ニアリマスガ、自分ガ荷物ヲ甲ノ地點カラ乙ノ地點マデ運ンデ居ルヤウナモノハ、此運送法案ニハ關係ガナイ、是ハ自動車事業法ノ關係ニナッテ居リマスカラシテ、ソチラノ方デ大體ヤツテ行クト云フ積リアリマス、運送店デ自動車ヲ持ッテ扱ッテ居ル方ハ、無論此法案ニ關係ガアリマス、ソレカラ馬車ヤ手車ヲ持ッテ居ル方デ、例ヘバ實例ヲ申シマスト、私ガ荷物ヲ出シタイト云フ時ニ、荷馬車ニ頼ンデ甲ノ驛マデ持ッテ行ッテ、荷物ヲ出スト云フヤウナコトハ、是ハ勞力提供デ運送店ノ積リニ致シテ居リマセヌ、サウ云フヤウナ關係デ、無論指定、非指定デ馬車及ビ手車ヲ持ッテ居ル方々ハ、運送店トシテ關係ハアリマスガ、馬車、手車デ勞力ヲ提供スルモノハ、關係ガナイト云フコトヲ申上ゲマ

ス

○清委員 サウシマスト運送店ト運送店デ
ナイト云フ限界ハ、何處ニアルノデスカ、店
ヲ持ッテ電話デモ引イテ居ルカラ運送店ト
云フ風ニ御覽ニナルノカ、私ハ總テ鐵道ノ
御厄介ニナツタ荷物ヲ取扱フモノハ、小運送
業者ト御覽ニナツテ居ルヤウニ思ッテ居ッタ
ノデアリマスガ、今ノ御説明デ伺ヒマスル
ト、荷馬車ナリ荷車ナリヲ以テ、サウシテ荷
主サンカラ荷物ヲ頂戴シテ鐵道省ニ持ッテ
行ッテソレヲ託スル、是ハ運送業デハナイ、
斯ウ云フヤウナ御説明デスカ、サウ云フ風
ニ考ヘテ宜シウゴザイマスカ

○新井政府委員 私ノ申シ方ガ或ハ徹底ヲ
缺イテ居ツタノカモ知レマセヌガ、荷物ヲ
持ッテ参リマシテ、私ノ荷物ヲ私ノ名前デ出
スモノハ、運送店デハナイト思フノデアリ
マス、唯業トシテ始終鐵道ニ託シマス荷物
ヲ持ッテ來ル運送ラヤッテ居ル人ガアリマス、
是ハ代辦ノ方ニ入ッテ居リマス、運送代辦、
詰リ税關代辦ト同ジヤウニ、私ノ荷物ヲ荷
馬車屋ガ私ノ名前デ之ヲ持ッテ行ッテ呉レト
言ッテ、持ッテ行ツタ時ニハ、運送業者デナク
労力提供ト考ヘテ居リマス

○清委員 今ノ自分ノ荷物ヲ自分ノ名前デ
運搬サセタノハ運送業デハナイ、是ハ私モ

サウ云フ風ニ考ヘテ居リマスガ、サウデナ
ナイト云フ限界ハ、何處ニアルノデスカ、店
ヲ持ッテ電話デモ引イテ居ルカラ運送店ト
云フ風ニ御覽ニナルノカ、私ハ總テ鐵道ノ
御厄介ニナツタ荷物ヲ取扱フモノハ、小運送
業者ト御覽ニナツテ居ルヤウニ思ッテ居ッタ
ノデアリマスガ、今ノ御説明デ伺ヒマスル
ト、荷馬車ナリ荷車ナリヲ以テ、サウシテ荷
主サンカラ荷物ヲ頂戴シテ鐵道省ニ持ッテ
行ッテソレヲ託スル、是ハ運送業デハナイ、
斯ウ云フヤウナ御説明デスカ、サウ云フ風
ニ考ヘテ宜シウゴザイマスカ

○喜安政府委員 清サソノ御質問ハ、業法
ノ第一條ニ關スル事例デアラウト思ヒマス、
只今御示ノヤウナ事例ニ於キマシテハ、第
一條ニ謂フ小運送業ニ入ルノデゴザイマ
ス、唯先程運輸局長ガ申上ゲマシタノハ、
自家用ト言ヒマスカ、何ト云ヒマスカ、自
分デ自分ノ荷物ヲ運バシテ居ルノハ入ラヌ
ト、斯ウ云フ風ニ餘リ當然ナコトヲ申上ゲ
タカラ、話ガコンガラガツカモ知レマセ
ヌガ、今御示ノ問題ハ、第一條ノ小運送業
ニ入リマス

○清委員 ドウモ私此法案ヲ御作リニナル
時ニ諸問ト言フカ、或ハ何ト言ヒマスカ、
此法案ニ對シテ鐵道省カラ御相談ナシッタ
方々ノ顔觸ヲ見マスト、指定運送店ノ有力
ナ方、或ハ非指定運送店ノ有力ナ方、或ハ
ソレニ貴族院ト衆議院ノ方、官吏ノ方ト云
ト云フ名前ノ付クヤウナ運送店ノ聲ヲ、尙
ホ此上ニ盛リ込ムト云フ御考ハナイカ、サ
ウシテ後日此法案ニ對スル所ノ非難ノナイ
ヤウニスル、私ハ今日此法案ヲ此儘デ通シ

ス、ニアリマスカラ私ハ此法案ヲサウ急ガ
リマスガ、所ガ私ノ見ル眼デハ、最モ數ノ
主カラ荷物ヲ頂戴シテソレヲ驛ヘ持ッテ行ッ
テ託送スル、驛ニ運搬ヲ御頼ミスル、斯ウ
云フノハ小運送業ノ中ニ入ルノカ入ラナイ
ノカ伺ヒマス

○喜安政府委員 清サソノ御質問ハ、業法
ノ第一條ニ關スル事例デアラウト思ヒマス、
只今御示ノヤウナ事例ニ於キマシテハ、第
一條ニ謂フ小運送業ニ入ルノデゴザイマ
ス、唯先程運輸局長ガ申上ゲマシタノハ、
自家用ト言ヒマスカ、何ト云ヒマスカ、自
分デ自分ノ荷物ヲ運バシテ居ルノハ入ラヌ
ト、斯ウ云フ風ニ餘リ當然ナコトヲ申上ゲ
タカラ、話ガコンガラガツカモ知レマセ
ヌガ、今御示ノ問題ハ、第一條ノ小運送業
ニ入リマス

○喜安政府委員 此法案ヲ立案致シマスル
前ニ、大臣カラモ申上ゲマシタヤウニ、省内
ニ調査會ヲ設ケマシテ、其調査會ノ委員ト
致シマシテハ、只今清サンノ御話ノ如ク貴
衆兩院ノ方、其他學識經驗ノアル者、又當業
者ト致シマシテ、所謂指定店、非指定店方面
ノ代表者トシテ數名ノ人ニ加ッテ戴キマシ
テ、慎重ニ審議ヲ致シマシタ、唯清サンノ
只今ノ御話ノ、所謂ソレハ特權階級デアリ、
大衆ノ意思ヲ聽イテナイ、聽イタトハ言ヘ
ナイヤウニ思ハレルト云フ御話デゴザイマ
スガ、事實ヲ申上ゲマスルト云フト、全國
ノ鐵道省ノ驛ノ前ニアリマスル運送店ダケ
デモ七千モゴザイマスノデ、ソレヲ色々聽

ト云フ、斯ウ云フヤウナ人々ハ、此法案
ニ付テ研究スル機會ヲ與ヘラレタヤウデア
リマスガ、所ガ私ノ見ル眼デハ、最モ數ノ
主カラ荷物ヲ頂戴シテソレヲ驛ヘ持ッテ行ッ
テモ今ノ荷馬車一臺デ運送業ヲヤツテ居ル
ト云フヤウナ人ノ聲ガ、本法案ニハ更ニ入ッ
テ居ラナイ、要スルニ分リ易イ言葉デ言ヘ
バ、特權階級ノ人ノミガ與ツテ此法案ヲ作
タノデアルカラ、結局ハ特權階級ニ洵ニ都
合ノ好イト云フヤウナ理由ガ多ク述ベラ
レ、サウ云フモノガ塊ツテ出來タノガ此法案
デハナカラウカト、斯ウ云フ風ニ私ハ心配
シテ居ル、ソレデ私ガ御尋シタイ理由ハ、
ヤハリ時代ハ段々進ンデ、大衆ニ諒解ヲ得
ルコトデナケレバ、本當ニ良イ法律ハ出來
ナイノデアル、所謂能ク知ラシメテ作ツタ
法律デナケレバ、本當ノ效能價值ハナイ、
ナインデアル、所謂能ク知ラシメテ作ツタ
斯ウ云フ意味カラ行キマシテ、私ハ多勢デ
アル所ノ、所謂特權階級デナイ、所謂大衆
前ニ、大臣カラモ申上ゲマシタヤウニ、省内
ニ調査會ヲ設ケマシテ、其調査會ノ委員ト
致シマシテハ、只今清サンノ御話ノ如ク貴
衆兩院ノ方、其他學識經驗ノアル者、又當業
者ト致シマシテ、所謂指定店、非指定店方面
ノ代表者トシテ數名ノ人ニ加ッテ戴キマシ
テ、慎重ニ審議ヲ致シマシタ、唯清サンノ
只今ノ御話ノ、所謂ソレハ特權階級デアリ、
大衆ノ意思ヲ聽イテナイ、聽イタトハ言ヘ
ナイヤウニ思ハレルト云フ御話デゴザイマ
スガ、事實ヲ申上ゲマスルト云フト、全國
ノ鐵道省ノ驛ノ前ニアリマスル運送店ダケ
デモ七千モゴザイマスノデ、ソレヲ色々聽

クト云フコトニ付テハ、實際ノ實行上ニ於テ相當困難ガアル、各々ノ人ニ此內容ヲ理解シテ貰ヒサウシテ、意見ヲ聽クト云フノ店非指定店ノ人ハ、日常多勢ノサウ云フ運送店ノ方々ニ接觸シテ居ラレ、其實情ニモ通ジテ居ラレマスシ、其心持ヲ代表スルト云フ意味合ニ於キマシテ、指定店非指定店方面ノ數名ノ方ニ御出デヲ願フヨリ外ハアルマイト云フ、サウ云フ積リデ調査會ノ組織ハ出來タノデゴザイマスガ、其後ニ於キマシテ、ソレニ前後致シマシテ、本省竝ニ鐵道局ノ事務當局ハ、出來得ル限り各驛ニ出掛ケマシテ、三千七百ノ驛悉クニ行ク譯ニモ參リマセヌデシタガ、比較的運送店ナシカノ多イ方面ノ驛ニ參リマシテ、其附近ノ運送店ニ集ツテ貰ヒマシテ、其趣旨ヲ話シマシテ、又其意見モ聽イテ居ル譯デアリマス、中ニハ中々傾聽ニ值スルヤウナ意見モザイマシテ、是等ハ法律自身ニ關スルト云フヨリモ、施行細則等ヲ作リマス場合ニ、大イニ参考ニナルコトモ多々ゴザイマシタサウデアリマス、ソレ等ハ將來必ズヤ此法律ノ運用ノ上ニ現レテ來ルコト思フノデカ、斯ウ云フ御話デゴザイマシタガ、實ハ

鐵道ノ貨物ダケデモ一年ニ八千万噸モゴザ
ウゴザイマスカラ、荷主ノドウ云フ方面ニ、
ドウ云フ風ニシテ聽イタラ宜イカ、中々難
カシイ、尤モ大荷物ノ石炭デアルトカ、肥料
デアルトカ、米デアルトカ云フヤウナ、纏ツ
タ荷物ハ——大荷主ト云フモノハ割合ニ分
リ宜イケレドモ、話スルノニモ筋道ハアル
ガ、實ヲ言フトサウ云フ方面ノ人ハ、割合
ニ運送店ト云フコトニ付キマシテ關心ノナ
イ方面ガ多イ、石炭ナンカハ皆側線デヤル、
ソレデ實ハ調査會ニ於キマシテモ、サウ云
フ方面ノ御質問ガゴザイマシタガ、其點ニ
付テノ代表者ガ調査會ニ出テ居ナイト云フ
點ニ付テ、御質問ガゴザイマシタガ、其點
モ色々考ヘマシタガ、良イ方法ガナイカラ、
マア衆議院議員ノ方ガ六人モ代表シテ御出
ト云フ意味合デ——サウ云フ意味合モ持ッ
テ御出デラ願ツテ居ルノデアルカラ、是ハ社會大眾
ノ利益ト云ヒマスカ、サウ云フ方面ノ代表
ウナコトヲ、實ハ申シタヤウナ次第デアリ
マシテ、其點ニ付キマシテハ、私共適當ナル
方法ガナカツタコトヲ非常ニ遺憾トシテ
居ル次第アリマス

ルト、小サイ運送店ノ方ハ、ソレヽ驛長
ナンカカラ意見ヲ諮ウテ居ルト云フヤウナ
話デアリマスルガ、ドウモ運送業者ガ鐵道
省ノ御方ナンカヲ見ルト、マルデ偉イ人ガ
來タヤウデ、ソレニ反抗デモスルト商賣モ
出來ナクナル、斯ウ云フヤウナ氣分ヲ持ッテ
居ル、ソレニ依ッテ小運送業者ノ意見ヲ聽イ
タカラ宜イグラウ、斯ウ云フコトハ餘程官
僚主義ノ考デヤナイカト思フ、現ニ私ハ十
六日ニ郷里ヘ歸リマシタガ、ドチラカラ匂
ヒガシタカ知レマセヌガ、直グ驛長カラ電
話デ小運送店ノ委員ダサウダガ、ドウカ一
ツ通ルヤウニヤッテ貰ヒタイ、斯ウ云フヤウ
ナ、兎ニ角驛長ガ僅カ十時間バカリノ間ニ、
何處ヲドウ電話ガ掛ッタモノカ知リマセヌ
ガ、私ノ家ニ電話ヲ掛ケテ、是非本案ノ通
ルヤウニシテ貰ヒタイト云フコトヲ言ッテ
來タ、斯ウ云フヤウナ官僚的ノ考、サウ云
フ風ナ小サナ荷車トカ馬車挽トカ云フヤウ
ナ人々ハ、官僚ガ臨ンダノデハ、決シテサ
ウ云フ人ノ聲ヲ聽キ、肚ヲ忖度スルコトハ
出來ナイ、私ノ言フノハ、數方多過ギテ、逆
モ聞クコトガ出來ナイト云フ御話デアル
ガ、私ハ數全部ノ人ニ聞ケト云フノデハナ
イ、要スルニ鐵道省ノ方デ見テ、アレハ最
モ小サイ運送屋ダナ、アレハ中邊ノ運送屋

ダナ、斯ウ云フ想像ガ付クカラ、ドウカ君等ノ極ク小サイ筋肉勞働デ運送業ヲヤッテ居ル人ノ代表者ヲ、一人寄越シテ吳レスカ、君等ノヤウニ自動車一臺位デヤシテ居ル中邊ノ運送業者ヲ代表スル人ヲ出シテ吳レスカ、斯ウ云フヤウナ方法ヲ講ジテ相談シタラ、相當ニ聲ヲ聽クコトガ出來ルノデハナイカ、ソレデ現ニ私ノ所ヘ運送屋サンガ大分押掛ケテ來テ居ルガ、所ガ話ヲ段々ヤッテ居ルト、面白イコトニハ指定運送店ノ人ハ、盛ニ本案ヲ通シテ吳レト云フコトヲ言ウテ居ルガ、話ヲシテ居ル中ニ、非指定運送店ノ方ハ大分小首ヲ傾ケテ、初メノ元氣ハ何處カへ行ツテシマッテ居ル、中ニハ實ハドウデモ宜イ鐵道省ノ方カラ出テ來イト云フカラ來タノダ、急イデ飛ンデ來タガ、アナタノ話ヲ聞イテ見ルト、簡單ニ行キマセヌネ、實ハ私ハドウデモ宜イト云フコトヲ言フ人ガアル、今度ハズット小サイ運送店ニナルト、是ハ却テ通サヌ方ガ宜イカモ知レス、斯ウ云フヤウナコトヲ言フノデアリマス、要スルニ初メテ聞イタト云フヤウナ風方ハツキリ分ル、私ハ此法案ガ普通ノ法案デアレバ何トモ言ヒマスガ、此法案ノ中心ハ何行カウト云フノガ此法案ノ重點デアルカ

ラ、私ハ極メテ統制サレ易イ立場ニ居ル所
ノ小サイ運送店ノ聲ヲ聽クト云フコトガ、
本法案ヲ作ル上ニ於テ最モ必要ナ條件デハ
ナイカ、斯ウ云フ意味カラ、此法案ハサウ云
フ小サナ人達ノ聲ヲ、此法案ノ中ニ盛リ込
ムト云フコトニ依ツテ、現代社會ニ最モ嵌入
タ法律ガ出來テ來ルノデアル、完全ナ法律
ガ出來テ來ルノデアル、斯ウ云フ意味ニ於
テ、私ハサウ云フ方法ヲ御執リニナルコトガ
出来ルナラ、執ツテ戴キタイト云フコトヲ御
願致スノデアリマス、次ニハ荷主ノ聲デア
リマス、只今次官ノ御話ニ依リマスト、貴衆
兩院議員ノ方ガ來テ居ルカラ、大體サウ云
フ人ヲ代表シテ云フ御話デアルガ、ソレ
ハ貴衆兩院議員ノ中ニハ博識ノ人モゴザイ
マスガ、荷物ノ運搬トカ、サウ云フヤウナ
コトニ比較的縁ノ遠イ立場ニ居ルノデハナ
イカ、私ハ荷車ヲ引イタ經驗モアリ、有ニ
ル苦心慘澹ヲシタ經驗ガアリマスケレド
モ、其運送業ニ對シテハドウモ、ハッキリ能
ク分ラナイ、況シテ大學ヲ出テ來タ人ガ荷
物ヲドウ云フヤウニ運搬シテ、ドウ云フ狀
態ニ在ルカト云フコトヲ知ルノハ、餘程難
シイ問題デアル、要スルニサウ云フヤウナ
車ノ棍棒、或ハ貨物自動車ノ「ハンドル」ヲ
握ラナイヤウナ、更ニ知ラナイヤウナ人ヲ

捉へテ、荷主ノ聲ヲ聽イタングト云フコトトノ發展スルト云フコトハ、要スルニ顧客ノ聲ヲ如何ニ眞劍ニ聽イテ居ルカト云フコトデアルト思フノデアリマス、顧客ガドウ云フ風ニシタラ俺ノ店ニ集ツテ來ルノデアルカト云フ顧客ノ聲ヲ聽クコトノ、非常ニ上手ナ商人ハ榮エテ居ル、オ客サンノ心ヲ能ク聽ク觀察力ノナイ人ガ失敗者ニナル、斯ウ云フ意味ニ於テ、私ハ運送業ト云モノニ關シテ、斯ウ云フ重大ナ法案ヲ作ルニ付テハ、荷主ノ聲ヲ十分ニ聽ク必要方アル、要スルニ今マデ鐵道省ガ荷主ノ聲ヲ十分ニ聽カナカツカラ、貨物自動車ニドンドン荷物ヲ奪ハレテシマッタ、私ハ此調子デ行ツタラ、終ヒニハ「レール」ニ銷が付クノデハナイカ知ラント云フ風ニ杞憂スル程、貨物自動車ニ荷物ヲ取ラレルト思フ、鐵道省ガ獨善主義デ、要スルニ荷主ノコトヲ考ヘナイコトガ最大ノ原因デアルト思フ、斯ウ云フ意味ニ於テ、斯ノ如キ革命ニ近イ法案ヲ作ル時ニ於テ、其顧客ノ荷主ノ聲ヲ十分ニ御聽キニナラヌト云フコトハ、重大ナ問題デハナカラウカト思フ、ソレハ然ラバドウ云フ所ニ荷主ノ聲トシテ聽クカ、日本ニハ各都市ニ商工會議所或ハ工業組合ト云フ

モノガアル、サウ云フ方面ニ、是レヽ斯ウ
云フヤウナ法律ノ下ニ運送業ヲ統制シヨウ
ト思フガ、ソレニ對スルオ客ノ立場ニ居ル
所ノ商業組合或ハ工業組合ニ於テハ、ドウ
ダト云フコトヲ十分ニ質ス、法律ト云フモ
ノハ一遍作ツタ以上ハ途中デ修正スルト云
フコトハ簡單ニシ得ベカラザルモノデアル
カラ、念ニ念ヲ入レテ法律ヲ作ル、斯ウ云フ
意味ニ於テ、私ハ是非一つ小サイ運送業、
細カイ運送業ノ聲ヲ此法ノ中ニ入レ、荷主
ノ聲ヲ此法律ノ中ニ十分採リ入レテ行クコ
トガ必要デアルト思フ、斯ウ云フヤウナ意
味ニ於テ、モウ永年運送業ハ現狀デヤツテ來
テ居ルノデスカラ、何モサウ無茶苦茶ニ急
イデ、一年早クヤラナケレバドウナルトカ、
斯ウナルトカト云フヤウナ問題デハナカラ
ウト思フ、デアリマスカラ、是ハ鐵道大臣
ニ御考ヲ願ヒタイノデスガ、今私ノ申上ゲ
タ如ク、此法案ト云フモノハ重大ナ法案デ
アルニ拘ラズ、其重大ナ法案ニ一番必要ナ
所ノ、多數ノ運送業者ノ聲ガ織込マレテ居
ラス、一番重要ナ所ノオ客デアル荷主ノ聲
ガ織込マレテ居ラヌ、斯ウ云フ意味ニ於テ、
私ハ之ヲドウ見テモ完全無缺ナ法案トハ思
ヘナイノデスカラ、此法案ニ荷主ノ聲ヲ入
レ、大衆ノ、運送店ノ聲ヲ入レル、サウシ

テ茲ニ新ニ此法案ヲ出スト云フコトニナツ
タナラバ、完全無缺ノ法案ガ出來ルト思フ、
要スルニ此法案ヲ、サウ云フ方法ヲ取ヅテ、
一年先ニ完全ナ法案トシテ御提案ニナルヤ
ウニナサルコトハ、出來ナイデアリマセウ
カ、出來得ルナラバ、サウ御願シタイト云
フコトノ希望ヲ申上ゲテ、大臣ノ御意見ヲ
伺ヒマス

○伍堂國務大臣 私ハ鐵道大臣就任ト同時
ニ、此問題ノ重要性ニ鑑ミマシテ、日ハ淺
ウゴザイマスケレドモ、相當ニ過去ノ歴史
其他ニ付テ、時間ノ許ス限り研究シタノデ
アリマス、先づ第一ニ免許制度ヲ布カナケ
レバナラヌト云フコトニ對シテハ、清君ノ
言ハレタ通り、私共モ初メハ頭ヲ傾ケタノ
デアリマス、殊ニ私ハ非指定者ガ之ヲ同ジク
請願シテ居ルト云フコトニ對シテモ、實ハ
疑問ヲ持ツタノデアリマス、所ガ段々此經緯
ヲ研究シテ居リマス中ニ、續々ト全國ノ指
定、竝ニ非指定兩方面カラ、多數ノ陳情ガ
アリマシタノト、又此法案ハ決シテ清君ノ
御話ノ如ク革命的ノ氣分ヲ持ツテ居ルト云
フ風ニ、私ハ取ラナカツタノデアリマシテ、
實ハ外ニモ免許制度ヲ採用シヨウトスルコ
トノ重要國策案ハアリマスガ、是ハ寧ロ國
策案ト云フヨリモ、公衆ノ利益ト云フコト

